

平成30年度第7回日の里地区コミュニティ運営協議会

組織改革特別委員会 議事録

日時：平成30年10月11日（木）19：00～21：00

会場：コミュニティ・センター日の里会館

コミュニティ・ルーム

《会長挨拶》

前回教育文化部会を青少年育成部会と文化事業部会に分けることについては承認していただきました。広報部会についてはまだ決まっておりません。広報部会全体会議に出席して私の思いを文章にもしてお話しさせていただきました。

《第6回議事録（案）の訂正について》

第6回議事録は 14日曜までに訂正があれば事務局までお願いします。

《青少年育成部会・文化事業部会（仮称）について》

前回教育文化部会を青少年育成部会と文化事業部会に分けることについては承認していただきました。細部にわたっては部会の関係者でしっかり検討していきたいと思えます。

→承認

《広報委員会について》

（黒川委員長）10月2日の広報部会全体会議にて10分程度しか発言の時間がございましたが、提案をこのように書面（資料1）でさせていただきます。後日、わかりやすいように人員についての表をいれました。

広報の執行部と協議会の三役とで話をして欲しいということになりましたので、日程を調整しています。

（委員 19）広報部会に4回出席しましたが何を意見していいかわからない。編集部の方の活躍の内容もわからない。初めの部会で部会長決めのときに町内会長さんにいきなり部会長の席が用意されていて戸惑われていたので驚きました。

教育文化部会は部会の中から変えてほしいという声があったから変えるべきだと思います。しかし広報部会は、広報委員会になったら市川さんも廣瀬さんも広報を辞めるなんて言われてます。

ホームページは重要ですので、パソコンが得意なホームページ推進委員を各町内におかれてはどうですか？

黒川会長の案は素晴らしいですが、広報部会内部が思わない限りこの改革はダメなのではないでしょうか？

(委員 18) 広報部会はホームページと広報紙の二つに分かれています。

ホームページに関しては、必要な条件が織込まれれば、広報部会であっても、広報委員会であっても構わないと思います。

現行ホームページ推進委員（構成員）は、牛島さんお一人です、他は、ホームページ協力員（ボランティア）です。牛島さんを核として、拡大していけばいいかと思います。

(浦副委員長) 広報部会も時代に合うように変わっていかなければいけないのに変える意思がないように思える。

(黒川委員長) 広報部会の中で委員会にするかの議論がされてない。

(委員 19) わからないんです。黒川さんの案は理想だが、広報部会の執行部がそう思っていない。

(委員 18) 広報部会のホームページの内部の議論についての私見です。

現行ホームページは平成30年4月に稼働しましたが、ご指摘の通り内部の議論が出来ていません。主な理由は、「次期 HP 開発/作業部会」の活動を4月以降停止しているためです。

現行広報部会は、当作業部会との役割分担上、平成30年4月以降の新ホームページに関する内部検討は無理がある様な気がします。

このため、当組織改革委員会が終了し次第、新しい体制（広報部会）の下で、検討を継続する必要があると思います。

日の里ホームページは、他の地域と目的や目標が異なるため、ホームページの利活用の推進のため、広報部会と町内会・構成団体間のパイプ役の人が必要だと思います。

パイプ役に適任者がいれば、その方に広報部会の部員になって貰えばいいかと思います。

(委員 12) 委員会のほうがやりやすいのであればそれでもいいのではないのでしょうか。

広報執行部と協議会三役で話し合われては。

(黒川委員長) 話し合しましょう。

(委員 21) ホームページを日の里の核にしようというのであればそれはそれで良いと思っています。広報紙を発行するにはスキルが必要。この広報委員会でも広報紙を発行できるスキルがあるということを証明していただきたい。そうでないと私は広報委員会に賛成できない。

(委員 10) 広報委員会ができたとして委員長に黒川会長か浦副会長がなるとかいう責

任論が全く出ていない。どんなメンバー１７名になるかわかっていれば次をお願いできるが、決まってない。

(浦副委員長) 特別委員会では名前までは入れられない。

(委員 21) 人選はできないと思うが、人が集まらなかった場合、最低どうするか？案を。ホームページの維持はできると思う。事務局員の支援なしに毎月の広報誌の発行が保証できるように案を示すのはいいと思う。

(委員 12) 委員会にするなら執行部から委員長、副委員長が役員会に出る、などしないと。執行部なら任期もあるし、人が集まらなくてもぽっと出の町内会長より権限で知り合いも多いでしょうから探しやすいと思います。
具体的な内容が出てこないと広報委員会の中身がつかみにくい。将来性はどうかとかどういう風に違っていきのかとかだけでも見通しが違ってくると思います。

(委員 21) 事務局員の負担をかけるつもりはない、とかそれだけでも事務局長は安心されると思います。

(委員 5) 事務局としても広報委員となるのであればなんらかの成算を示してほしい。

(委員 10) 部会と委員会で金銭的に差をつけてほしい。１，０００円ずつなら１，０００円ずつ、と。私どもも年間の事業計画を提出し、承認していただいてから執行している。広報委員会にされるのであれば同じように計画を出してほしい。

(委員 11) ずっと広報の話ばかりですが。

(黒川委員長) 部会長、副部会長ともっと話をすればよかったかなと。

(委員 6) どちらになっても広報誌は継続してほしい。専門性に長けた人を執行部で確保してほしい。４０人の人員が多いことは検討の余地があると思っていた。部会内で人数を検討してもらっては？委員会でも部会でも折衷案でもいいのではないかな。
執行部に一任ではなく、執行部と広報部会のほうで詰めていただいたらそれに賛同していきたいと思います。

(委員 11) 町内会長、部会長の負担軽減が目的でスタートした委員会。

実働部隊である部会の意見を最重点に、皆さんの意見を統一していかなければずっと同じ話の繰り返し。

《生活環境部会について》

９月２０日の部会にて改善点を話し合った。(事前にアンケートを実施)

◎予算について…現状通りでよい。

◎部会の開催について…回数はこのままでよい。町内定例会より前での開催希望。

１１月の部会で検討する。

◎その他

- ・「花いっぱい運動」は大人に世話をまかせるのはどうか？水やりには不満はない。
- ・防犯委員…なぜ防犯委員は生活環境部会なのか？以前はまちづくり部会だった。
現状維持とする。

⇒生活環境部会としては現状維持だが負担軽減は要検討との結果。

(委員 4) 水やりについては遠い町内の方は不満がある。

(委員 10) 水やりを年間いくらかでココカラひのさとに委託すれば？

(黒川委員長) CoCokara ひのさとも自主運営になったのでお金を払えば助かるかもしれない。**提案してみます。**

(委員 12) 指導員会と学校で立ち上げたもの。水やりのボランティアグループを立ち上げるくらい日の里には、いるということだった。

委託するとなると指導員会が意図するものとは違うものになる可能性があるので**指導員会にも報告をお願いしたい。**

(黒川委員長) **健康福祉は2月までいじれないと伺っています。**

今回は12月で。

(委員 9) 12月では遅くないか？

(黒川委員長) もし委員会になったとしても町内からコミセンに来なくていいということ。人員が変わってあとは名称が変わるだけなので対応できると思います。だけど各町内で広報委員は決めてほしい。「記事を出してください」というのは広報委員にお願いする。

(委員 21) 年2回～6回は集まって状況を報告することをしてほしい。

投稿のスキルを持ってない方になる可能性があるのでぜひ。

(黒川委員長) 広報部会は12月4日なので今回は12月13日に開催したいと思います。

次回12月13日（木）19時～

《出席者》

【組織改革特別委員】

黒川委員長（コミュニティ運営協議会会長）

浦副委員長（コミュニティ運営協議会副会長）

大島委員（コミュニティ運営協議会会計）

緒方委員（コミュニティ運営協議会事務局長）

山村委員（平成29年度7丁目町内会長）／西山委員（広報部会副部会長）

島本委員（教育文化部会部会長）／廣瀬委員（広報部会副部会長）

田和委員（生活環境部会部会長）／大城委員（平成29年度2丁目町内会長）

大平委員（日の里地区福祉会会長）／池淵委員（ひのっこサロン代表）

高尾委員（広報部会部会員）／松尾委員（ホームページ推進委員）

山本み委員（広報部会部会員）／牛島委員（広報部会部会員）

山本委員（健康福祉部会部会長）／真武監査員

【宗像市役所コミュニティ協働推進課】平川係長／【事務局書記】原